

# Equation = 0

## 包装ライフサイクルコーナー

主催：(一社)日本包装機械工業会

特別協賛：王子ホールディングス(株) / 大日本印刷(株) / 凸版印刷(株)

協賛：大森機械工業(株) / (株)川島製作所 / 日本製紙(株) /  
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会

協力：日本化粧品工業会、日本石鹼洗剤工業会

監修：大日本印刷(株)

## 未来への包程式 = <sup>ゼロ</sup>0

当たり前のその先へ

環境負荷ゼロの持続可能な社会からはじまるあらたな暮らし

2050年、我々は環境負荷ゼロのつながりのある社会で暮らしています。そう言える未来を創るには今、何をしなければいけないのでしょうか。

地球環境の維持を目指し、社会も変革を起こそうと法律やインフラを整えつつあります。

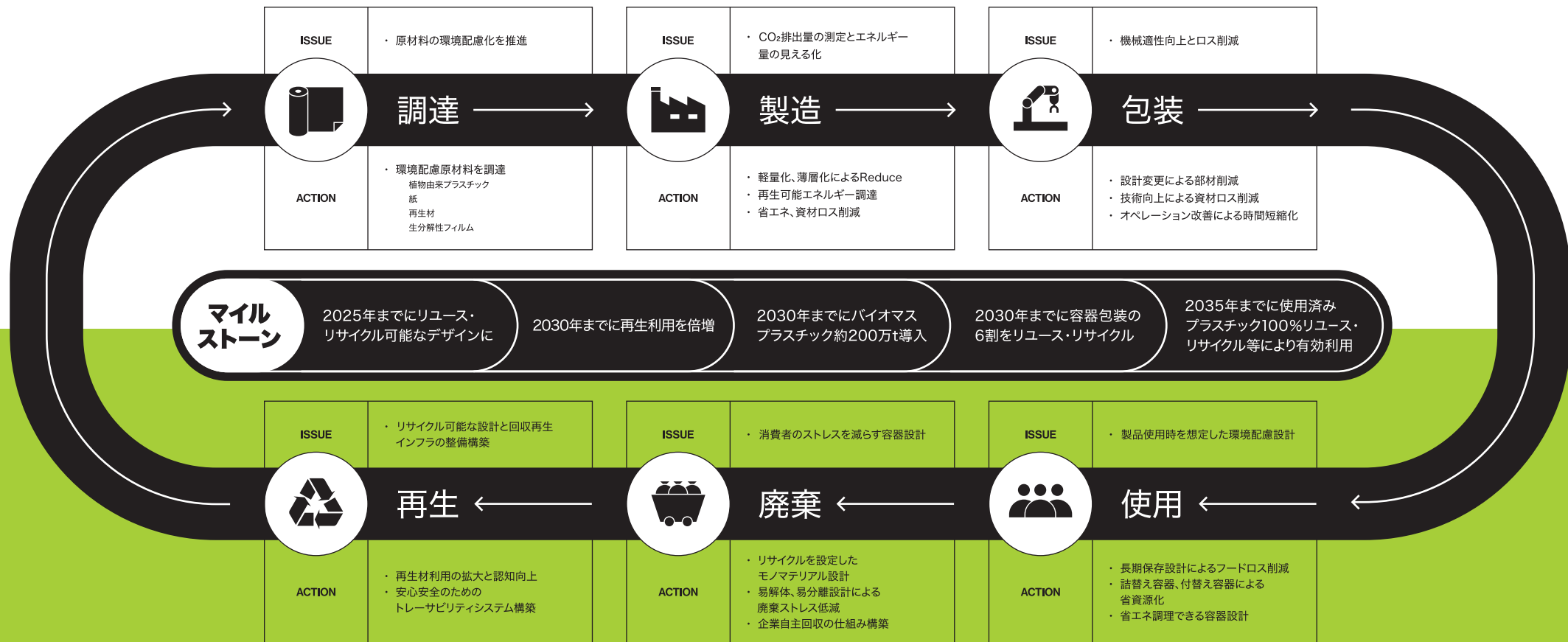
環境負荷を減らすために、サプライチェーンで行う事、包装が出来る事。様々なソリューションを掛け合わせて「=0」にしていくこと。皆さまと共に考える、未来への包程式。

本展示が未来の当たり前とその先に繋がる気づきとなれば幸いです。

# Life cycle

ライフサイクルの現状と課題

包装にまつわるステークホルダーと共に、  
ライフサイクル全体で“=0”へ



【環境配慮設計指針ガイドライン】

プラスチック容器包装  
リサイクル推進協議会



日本化粧品工業会



日本石鹸洗剤工業会

